

# 東京東江戸川ロータリークラブ

国際ロータリー第2580地区 TOKYO HIGASHI-EDOGAWA ROTARY CLUB

人類に奉仕するロータリー  
Rotary Serving Humanity

RI会長 ジョン・F・ジャーム

地域社会に奉仕するロータリー  
Rotary Serving Community

クラブ会長 嶋村 文男

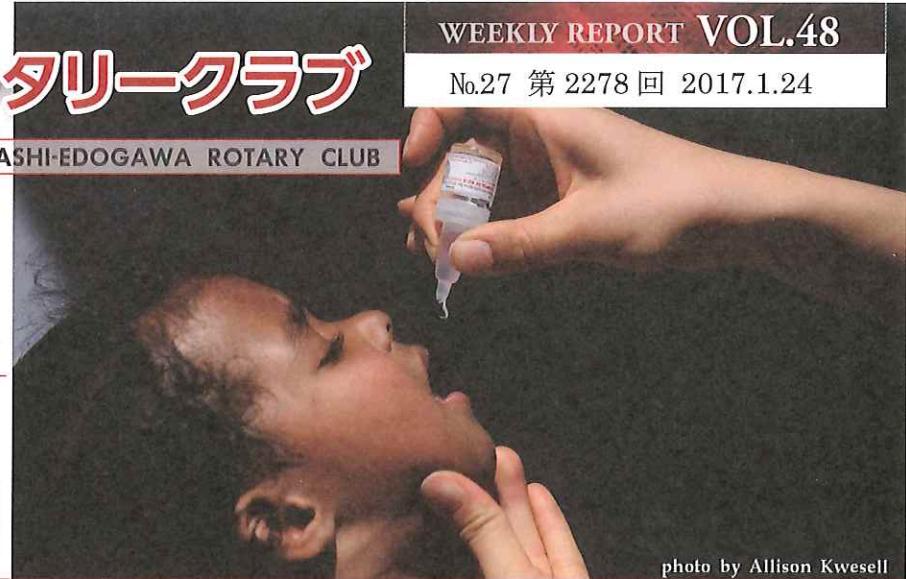
◆例会日◆ 毎週火曜日 12:30~13:30  
◆創立◆ 1969年9月18日(日本で951番目)

photo by Allison Kwasell

## 本日の卓話

(紹介者 プログラム委員会)

## 次回の卓話

## 「小松菜力」

東京都農業経営者クラブ会長

江戸川区農業経営者クラブ会長

真利子 伊知郎 氏

## 「地区大会」

ホスト: 東京上野RC

於: ホテルニューオータニ

## 《1月17日例会報告》

## 点鐘

ロータリーソング「我等の生業」

「BIRTH - DAY - SONG」



会員奥様お誕生日祝



ご結婚記念日祝

## 来賓紹介

## ◎ゲスト 2名

浅井清子さん (浅井会員令夫人)

ハウル・フランコ君 (元青少年交換留学生)

## ◎ビジター 2名

前木繁孝氏、仁開一夫氏 (石垣RC)

以上4名

## 出席報告

会員数	出席	出席率	前々回訂正率
34名	28名	93.33%	100%

## 会長報告

○石垣RC会長・前木繁孝氏、仁開一夫氏ご挨拶。



○2013-14年 元青少年交換留学生・ハウル・フランコ君ご挨拶。

会長 ◆ 嶋村 文男  
副会長 ◆ 城戸 国雄  
幹事 ◆ 鹿倉 勇会報・雑誌委員会 ◆ 石橋正男・多田晃弘・一柳靖人・池田真司  
事務局 ◆ 〒133-0056 江戸川区南小岩6-31-8 福島ビル2F AのB室  
TEL 03(5612)1767 FAX 03(5612)1774  
E-mail:e-edogawa@msc.biglobe.ne.jp http://e-edogawa-rc.com



## 幹事報告

- 本日AM11:00～タワーホール船堀2階「蓬莱の間前室」にて、いじめ防止青い鳥プロジェクト打合せ会を開催しました。
- 本日例会に引き続き、第4回クラブフォーラム(職業奉仕)開催。
- 本日クラブフォーラム終了後PM2:10～、タワーホール船堀2階「松の間」にて、第7回「ロータリーの友」を読む会開催。
- 本日PM6:30～「拓樹 南小岩店」にて、第6回家庭集会開催。(ホスト：猪野君)
- 1月19日(木)PM3:00～ガバナー事務所地下會議室にて、第3回地区青少年奉仕委員会開催。岡村地区青少年奉仕副委員長出席。
- 1月22日(日)AM8:30 JR四ツ谷駅改札口集合、地区インタークト 東京中華学校春節祭開催。小内インタークト委員長、岡村地区青少年奉仕副委員長出席。
- 1月23日(月)PM6:00～東武ホテルレバント東京にて、次年度第1回東分区会長・幹事会開催。城戸次年度会長、鳴村次年度幹事出席。
- 前期活動実績報告書のご提出は本日締切です。よろしくお願ひいたします。

### —— 例会臨時変更のお知らせ ——

1月26日(木)

- ・東京向島RC → 夜間例会(職業奉仕フォーラム)
- ・東京江戸川中央RC → 夜間移動例会(音楽の調べ)

1月30日(月)

- ・東京上野RC → 移動例会(2/2(木)地区大会)

1月31日(火)

- ・東京江東RC、東京臨海東RC、東京葛飾中央RC、東京板橋RC → 移動例会(2/2(木)地区大会)

## 《卓話》

1月17日の卓話は、「第4回クラブフォーラム(職業奉仕)」でした。



日 時：平成29年1月17日(火) PM1:10～

場 所：タワーホール船堀2階「蓬莱の間」

カウンセラー：阿部君

出席者：阿部、石橋、一樹、猪野、岩倉、岡村、小野、唐澤、城戸、小内、小佐田、鹿倉、鹿野、鳴村、鈴木(富)、鈴木(義)、塚田、橋本、安池 (50音順・敬称略) 19名



ニコニコBOX

本日入金…¥ 62,000

今期累計…¥ 624,500

基金合計…¥10,705,213

前木氏(石垣RC)

…新年のご挨拶に参りました。東京東江戸川RCの限りないご発展をご祈念致します!!

仁開氏(石垣RC)

…前木会長と一緒に新年のご挨拶に来ました。

浅井清子さん(浅井会員令夫人)

…皆様お世話になりました。

## ニコニコ情報

①本日の卓話の時間は「第4回クラブフォーラム」(クラブ討論会)です。今日は職業奉仕について意見を交わし合いましょう。

②例会後、第7回「ロータリーの友」を読む会です。本日も有意義な時間を過ごしましょう。

小佐田君、村山君、鈴木(富)君、塚田君、鈴木(義)君、阿部君、須賀君、平田君、岡村君、橋本君… ①②茂手木君…元交換留学生のハウル君を連れてきました。よろしくお願いします。

猪野君…本日クラブフォーラムにご参加の皆様よろしくお願い致します。

鳴村君…石垣RCの前木会長、仁開さんようこそおいで下さいました。ロータリーの友情に感謝です。ハウル君再会出来て感激です。

一樹君…前木会長、仁開さんようこそお越し下さいました。いつも石垣島ではお世話になっております。

城戸君…明日誕生日でまた一つ年を取ります。

小内君…お花がついておりました。ありがとうございます。また嶋村会長に追いついてしまいました。  
計 19名

### 「会長の時間」のポイント

1月17日 テーマ

#### 「決議 23-34について」

- 決議 23-34 はロータリーの奉仕理念を定義する唯一の公式なドキュメントであると共に、当時のロータリーの奉仕活動の指針を定義した大変重要な決議といえます。
- 1923年 のセントルイス国際大会において 34 番目の決議にあったことから 「決議 23-34」 と呼ばれています。
- 1905 年に発足したシカゴ RC では会員間の「親睦の充実」と「互恵取引」が行なわれていましたが、1906 年「ドナルド・カーター事件」が発生し、ロータリーの在り方に「社会奉仕活動」がシカゴ RC の定款に書き入れられました。
- 1909 年ロータリーの初めての社会奉仕活動として、市役所と公立図書館の横に「公衆便所」が作られました。
- 1919 年エリリア RC にエドガー・ダディ・アレンが入会し、身体障害児対策の社会奉仕活動が大々的に展開される中で、「奉仕の心を形成する」ことをロータリー運動の本質とする『理論派』と「奉仕活動の実践』がロータリアンの使命だとする『実践派』で大論争となり、双方の妥協案として提出されたのが「決議 23-34」 であります。

### 第7回「ロータリーの友」を読む会

日 時：平成 29 年 1 月 17 日(火) PM2:10~  
場 所：タワーホール船堀 2 階「松の間」  
出席者：石橋、岡村、唐澤、城戸、小内、鹿倉、嶋村、鈴木(義)、多田、塚田、橋本、安池  
(50 音順・敬称略) 計 12 名



### 東京荒川ロータリークラブ

#### 職業奉仕勉強会参加報告

日 時：平成 28 年 12 月 2 日 (金)

場 所：石川酒造株式会社

参加者：嶋村、安池 (順不同・敬称略) 計 2 名

12 月 2 日 (金) 石川酒造株式会社にて、東京荒川ロータリークラブ主催による、職業奉仕勉強会が開催され、当クラブからは 2 名参加致しました。

午前中は横田基地に面する国道 16 号線沿いの商店街、その名も「福生ベースサイドストリート」の散策から始まり、第二次世界大戦直後に在日米軍軍人のために建てられたアメリカンハウスの見学をしました。

午後は、石川酒造にて 18 代目当主でもあり、多摩分区ガバナー補佐の石川彌八郎氏の卓話と酒蔵の見学を行いました。



石川家には代々当主が日記を付けており 1650 年頃から資料が残っているそうです。今回はその日記から、職業奉仕に関わるお話ををしていただきました。

元々農家だった石川家ですが、『change【変革】』⇒『challenge【挑戦】』⇒『charge【我慢】』を繰り返して今があると語られました。13 代目が副業で酒造りを始め【変革】、14 代目がビール醸造など事業を拡大し次々と蔵を立て借金をし【挑戦】、15 代目が借金の返済に苦労【我慢】してきたのだそうです。また、16 代目で国の農地改革により農家を辞め副業だった酒造りを本業で行うことになり【変革】、先代の 17 代目がバブルの日本酒ブームに乗り事業を拡大し地ビール醸造の再挑戦や飲食事業の参入など多額の投資【挑戦】をしてきたそうです。それらは、過去の先代の日記を読み解くことで見えてきたことのようですが、その上で 18 代目である石川氏は、自分は地道に返済をし、力を蓄えて次の世代(19 代目)への道を作るための【我慢】をすることが自分の役割ではないだろうかと話されておりました。

歴史ある大きな酒蔵にも多くの苦労があったことを知り、また、長く続けるためには様々な知恵と工夫だけでなく、代々日記という形で記録を取ることで、想いや苦労を、世代を超えて伝えていくことも、時には大きな力となり道標になるのだと感じました。歴史的背景も交えながら、とても興味深い卓話でした。

最後に蔵に併設されているレストランで蕎麦と美味しい日本酒を味わうことができました。東京でも他県に負けないくらい美味しい日本酒を味わえたこと、歴史的な蔵や文化財を鑑賞できたことも含め、有意義な職業奉仕勉強会となりました。



(記：安 池 勇 人)

### 第33回全国商業高等学校 英語スピーチコンテスト出場 鈴木舞さんの応援報告

平成29年1月8日、第33回全国商業高等学校英語スピーチコンテストが新宿区大京町にある全商會館で開催されました。

爱国学園インターラクターの鈴木舞さんが東京都代表で参加するため、嶋村会長とともに応援に駆けつけました。

朝早かったこともあり、外は身を切るような寒さでしたが、会場に入ると全国の高校生、引率の先生、ご家族関係者など大勢の人がいて、熱気と独特的の緊張感に満ちた空間になっていました。

英語スピーチコンテストは、レシテーションの部とスピーチの部の2つがあり、鈴木さんはレシテーションの部の出場です。レシテーションは事前に出題された300ワード前後の5つの課題文章から1つを選択して暗唱します。プログラムによると、午前中に47都道府県の代表者が予選を行い、昼食後、決勝進出12名が発表されて決勝進出者のみのコンテストが行なわれます。

予選での鈴木さんは、落ち着いた様子で暗唱していました。予選終了後の鈴木さんからは安堵の表情が見られました。そして、決勝進出者の発表が予選

の順番で主催者から発表されていき、鈴木さんの順番に近づくにつれ、祈るような思いで聞いていると、見事、決勝進出者として名前が呼ばされました。予選でも全国大会の高いレベルに感嘆していましたが、その中で、鈴木さんが決勝に選ばれて、再び壇上にあがり、予選以上に堂々と暗唱しました。鈴木さんが選択したレシテーションの題材が「The Science of Smailes」でしたので、奉仕にも通じる笑顔、微笑みを思いながら聞くことが出来ました。

### 3回全国商業高等学校英語スピーチコンテスト

等学校長協会・公益財団法人全国商業高等学校連合会・公益財団法人日本国際連合協会



インターラクターとは別に高校生の活躍を見られたこと、また、この舞台にかける努力と熱意を感じることができて、貴重な1日を経験させていただきました。ありがとうございました。

(記：永 井 正 巳)

### 2017-18年度 国際ロータリーテーマが発表されました



ロータリー：  
変化をもたらす

2017-18年度「ロータリー：変化をもたらす」

1月16日、米国サンディエゴで開催された国際協議会でイアン H. S. ライズリー国際ロータリー会長エレクトが講演し次年度の国際ロータリーのテーマが「ロータリー：変化をもたらす/Rotary: Making a Difference」であると発表しました。

<お詫びと訂正>

週報No26 3ページ目「会長の時間」のポイント中、年数に誤りがございましたので、お詫びして訂正いたします。

(誤) 1923年 (正) 1932年